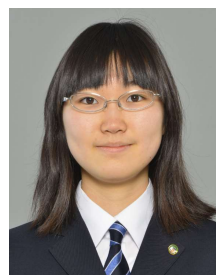


「言いたいことは ただ一つ」



頭に手を当てて下さい。皆さんは今、周囲の人を気にしませんでしたか？周りがやっているなら自分もやらないと…と思いませんでしたか？そんな人に言いたいことはただ一つ、「周りに流されるなんてもったいないですよ！」

「世界の日本人ジョーク集」という本を知っていますか？この本は、外国から見た日本人を紹介した本です。その本にこんな話があります。「ある船が航海中沈みだした。船長は、外国人乗客を脱出して海に飛び込ませるため、こう言った。アメリカ人には、「飛び込めばあなたは英雄ですよ」イギリス人には、「飛び込めば、あなたは紳士です」ドイツ人には、「飛び込むのが、この船の規則になっています」イタリア人には、「飛び込むと女性にもてますよ」フランス人には、「飛び込まないでください」さて、日本人には何と言ったでしょう？正解は、「みんな飛び込んでいますよ」です。

日本人は、よく周囲の人に合わせる行動を取ります。この行動を同調と言います。私たちは、同調を少なからず行っています。しかし私は、同調することがよいことだと思いません。理由の一つに、同調して周囲に迷惑をかけた経験が上げられます。親戚とボードゲームをすることになった時のことです。私は苦手なそのゲームをやりたいくありませんでした。しかし、皆がやる気になっているのに水を差す一言を言うのは気が引け渋々始めました。「嫌だ。顔に出てる！」「ゲームが始まったのにそんな顔をするのはなしだよ」叔母の強い言葉でした。私は自分がそんなに嫌そうな顔をしていることに気づいていませんでした。叔母の一言でハッと周りを見ると気まずそうな顔をした従妹や、私の失礼な態度で不機嫌になった父がいました。「しまった！」と思えば一足遅く、場の雰囲気は黒い雲が立ちこめたようでした。後で父に散々怒られました。どれほど怒られたかは、ご想像にお任せします。もし、私がボードゲームを始める前に、それは嫌だとはっきり言っていれば、場の雰囲気を台無しにすることはなかったでしょう。たかが親戚との遊びの失敗談、それでも私には、意見を言わずに周りに流されるとどんなことが待っているのか経験した貴重な機会でした。

皆さん！背を上げ下げして下さい。最初の手を上げて下さい。より周りの人を気にせず動けましたか？私の主張は、残り半分です。眠い人、もう少し聞いて下さい。

同調とは、周囲の人に合わせる行動のことです。皆さんは流行のものは好きですか？流行も同調の一つです。流行の服、流行の本、流行のゲーム、流行の食べ物など、流行はたくさんあります。音楽の教科書にある肖像画を思い浮かべて下さい。髪がクルクルの人が多いですね。それは、18世紀に西欧で流行した男性の髪型です。モーツアルト、バッハ、ハイドン、ビバルディもそうです。流行に遅れないようにと思う気持ちは昔も今も同じようです。

私は、疑問を持ちました。誰でも似合う服がありますか？誰もが読もうとする本がありますか？誰もが楽しいと感じるゲームがありますか？誰の口にも合う食べ物がありますか？全員同じなんてあり得ないのに、なぜ、流行というものがあるのでしょうか？あまり興味ないけど皆がいいと言っているから「やってみようかな」そう思ったことはありませんか？本当にいいと感じるなら、それはやってみて良かったことです。いいと感じていないのに皆がやっているからという理由で流行にしがみついている人はいませんか？そういう人は、きつともったいないことをし続けている人です。周りに流されないというのは難しいことです。周りに合わせておいた方が自分で考えなくていいし、自分のせいにならず誰かのせいにする、責任を押しつけられる、そんな気がするからです。でも、周りに流されないのは、自分をしっかり持っているという自信がついて、とても気持ちの良いものです。言いたいことはただ一つ、流され続けている人たち、どんなに気持ちがいいのか知りたくありませんか？